

アンケート結果報告

2012年7月16日～7月20日に、防災ウィークが開催されました。学生に防災の重要性を喚起する目的で行なった本週間において、参加者にアンケートにご協力いただきました。ご協力いただいたアンケート結果について、ご報告いたします。

1. 概要

映画上映会「絆」参加者 10名

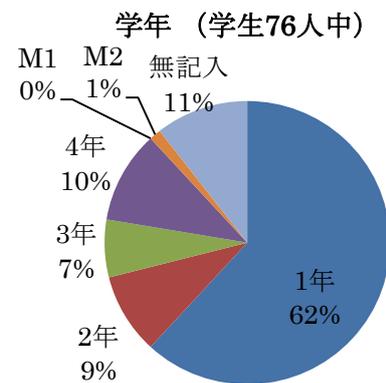
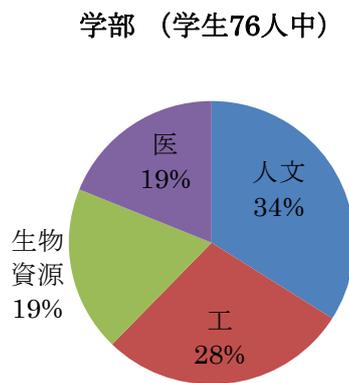
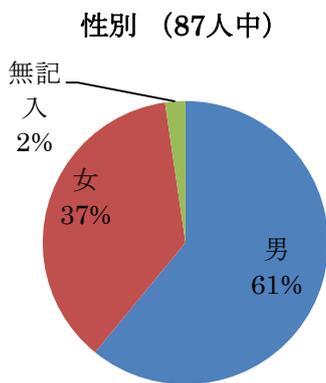
防災研修会参加者 8名

地震体験車参加者 69名

計 87名の方よりご回答いただきました。

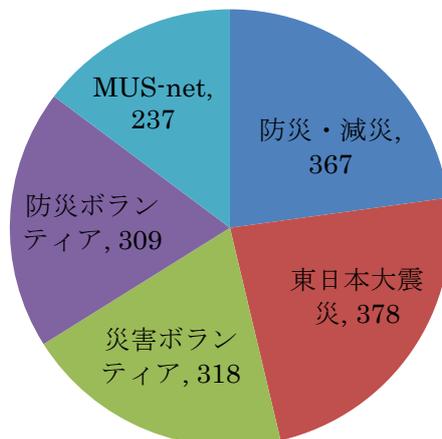
うち、男性 53名、女性 32名、無記入 2名。学生 76名、職員 7名、無記入 4名 でした。

また学生 76名の所属学部は参加者が多い順に、教育学部 21名、人文学部 18名、工学部 15名、生物資源学部および医学部 10名でした。学年は、1年 47名、2年 7名、3年 5名、4年 8名、修士課程 1年 0名、修士課程 2年 1名、無記名 8名でした。



2. キーワード

5つのキーワード「防災・減災」「東日本大震災」「災害ボランティア」「防災ボランティア」「MUS-net」について、関心度を5段階で評価していただきました。ここでは、数値をそのまま足し、その数値の大きさをキーワードの関心の高さを示しています。



「防災・減災」「東日本大震災」を5としている人が多くみられました。今後とも、その関心を持ち続け、行動に結びつけていただきたいと思います。逆に、「MUS-net」の認知度の低さも実感しました。メンバーを増やし、継続的に活動できる団体にしていきたいと思っています。

3. 感想

参加して良かった、勉強になったという声もいただき、継続的にこのようなイベントを行うことが大切だと思いました。また、イベントを知らなかったという声もあり、告知の重要性も感じました。

今回上映会で上映した映画は、自衛隊活動に焦点を当てた「絆～キズナノキオク」と東日本大震災時の岩手県の記録である「岩手の記録（岩手朝日テレビ制作）」です。興味を持った方は、ぜひご覧ください。また上映会を行なえたらいいなと思っています。

本週間では、地震体験車にたくさんの人に来ていただき、また、上映会にも来ていただきました。しかし、全体として予想以上に参加者が少ないという現状でした。イベントに参加していなくても、これをきっかけに少しでも防災について考え始めていただけたら、嬉しいです。

MUS-net 花里紗知穂